

全体会議資料

1 競技について

- 1) 本競技会は、2026年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- 2) 競技は予選・決勝とも10レーンで行う。
- 3) 競技はタイムスケジュールどおりに行う。タイムレース決勝は組み換えを行う場合があるので注意すること。
- 4) 招集については、スタジオを第1招集所とし、競技開始10分前から行う。
招集所へは招集を受けた選手以外は立ち入ることができない。
- 5) 決勝は、予選の結果上位10名が出場できる。ただし棄権者が出た時は、次点上位より順次出場権を与える。
補欠者も決勝の招集を行う。
- 6) 決勝進出について、同記録で予定人員を超えた場合は、抽選で決勝進出者を決定する。
抽選の通告後5分以内に抽選ができない場合は、担当競技役員が代理で抽選を行う。
- 7) 補欠が同記録で複数いる場合は、抽選を行う。補欠は2名とする。抽選の通告後5分以内に抽選ができない場合は、担当競技役員が代理で抽選を行う。
- 8) スタートサイドは飛び込みプール側とし、予選は組のみの紹介、決勝は各レーンで紹介を行う。
50m種目のスタートは、折り返し側(電光表示板側)から行う。
- 9) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- 10) 予選・タイムレース決勝を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、リゾリューションデスクに提出する。
提出締め切り時間は、両日ともに**9時30分**とする。
決勝を棄権することは出来ない。やむなく棄権をする場合は、その予選競技終了後1時間以内に棄権料
個人種目は3,000円、リレー種目は5,000円を添えてリゾリューションデスクに届け出ること。
タイムレース決勝・決勝を無断で棄権した場合、届け出用紙の提出が遅れた場合は罰金3,000円を徴収する。
ただし、医師・看護師等の判断において出場できない場合はその限りではない。
- 11) レース前の水浴びは、バケツ利用とする。(メインプール・飛び込みプールは使用禁止)
- 12) 申込者側のミスによるプログラムの訂正は認めない。
- 13) リレーオーダーは下記の時間までに所定の用紙に記入し、リゾリューションデスクへ提出する。

第1日目	メドレーリレー	予選	決勝	第2日目	フリーリレー	予選	決勝
			14:30			9:00	14:30

- 14) 機械・その他の理由でトラブルが発生しレースが成立しない場合は、その競技終了後、再レースをおこなう。
- 15) リレーの引継ぎはライトタッチなどで引継ぎタイムが3/100以上マイナスでも機械を最優先し引継ぎ違反とする。ただし、機械の不良によりタイムがマイナスとなった場合は、タイムを修正し、判定する。
- 16) 審判長の**ロングホイッスル後は、如何なる応援も禁止する。**

2 全体スケジュール

期日	6月6日(土)		6月7日(日)	
開場時間	8時15分頃		8時15分頃	
チーム受付	8:15	～ 8:30	8:15	～ 8:30
w-up	メインプール	8:30 ～ 9:40	8:30	～ 9:40
	公式スタート	9:20 ～ 9:40	9:20	～ 9:40
	サブプール	8:30 ～ 17:35	8:30	～ 17:30
競技役員受付	8:30	～ 8:45	8:30	～ 8:45
主任会議	8:50	～ 9:10	8:50	～ 9:10
パート別会議	9:10	～ 9:30	9:10	～ 9:30
予選競技	10:00	～ 13:15	10:00	～ 13:11
決勝競技	13:25	～ 17:12	13:20	～ 17:05
終礼	競技終了後		閉会式終了後	
閉門時間(予定)	17:45		終礼後10分後	

*開会式 6月6日(土) 9:45～

*閉会式 6月7日(日) 全競技終了後

1) 開会式について

選手は観覧席にて参加する。但し、前年度の総合優勝(男子・女子・男女総合)チームは返還を行う。
開会式開始5分前には選手控室2にて待機する。

2) 閉会式について

選手は観覧席にて参加する。但し、表彰対象者(チーム)は表彰を行うため、選手控室2へ集合すること。

3 表彰について

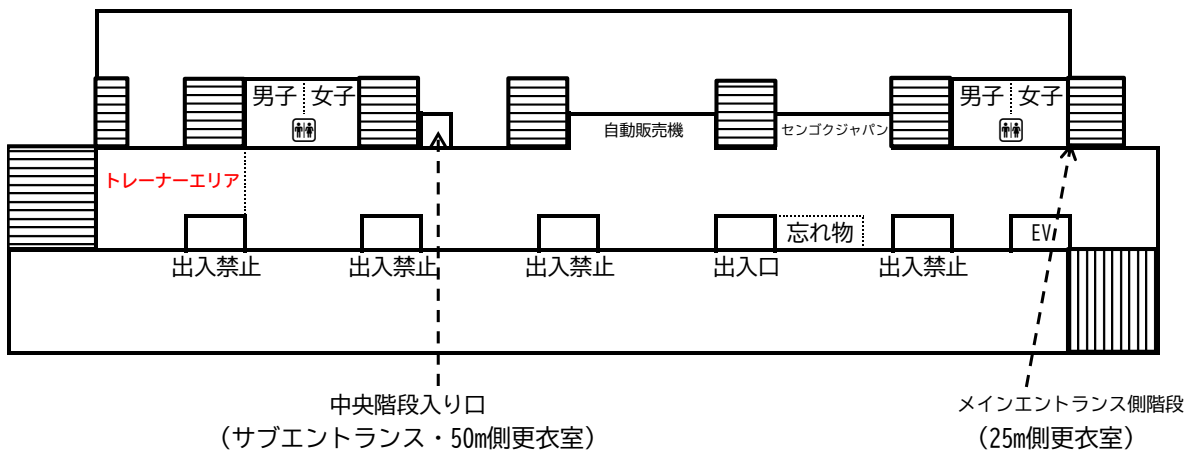
- 1) 各種目1位～3位に賞状を授与する。賞状は各チームの派遣役員に終礼後配布する。
- 2) 男女総合優勝チームに優勝杯を授与し、6位まで賞状を授与する。
- 3) 男女各優勝チームに優勝旗を授与し、3位まで賞状を授与する。
- 4) 最優秀選手賞を男女各1名に授与する。対象者は、本年度資格表の17～18歳区分で決勝の記録により選考する。最高級の選手が複数にわたる場合は、上位級に近い選手から選考する。
- 5) 優秀選手賞を各年齢区分男女各1名に授与する。対象者は、本年度資格表の各年齢区分上位年齢区分での記録により選考する。優秀の選手が複数にわたる場合は、上位級に近い選手から選考する。
- 6) 新記録樹立者(大会記録は除く)には、新記録証を授与する。
- 7) 表彰はレース中に行う。50m種目中はレースの間に行う。

4 プールの使用について

1) メインプール

- ・水温は27.5度に設定する。
- ・ダッシュレーンについては、通告及び電光表示板において周知する。
- ・練習・公式スタート練習は全体スケジュールを確認すること。
- ・公式スタート練習の際は、ダッシュレーンにバックストロークレッジを設置する。
- ・フィン・パドル・コード類の使用は禁止する。

- 2) アッププール
 - ・水温は27.5度に設定する。
 - ・全レーン、飛び込みを禁止する。
 - ・パドル・コード類の使用は禁止する。
 - ・決勝競技中のアップは決勝進出者及び補欠者のみとする。
- 3) 更衣室
 - ・更衣時に使用し、控え場所としての使用を禁止する。荷物は各自で管理すること。
 - ロッカー、ドライヤー等の使用は禁止する。
 - ・競技中は荷物を置いたままにせず、持ち歩くこと。プールサイドの荷物置場を利用すること
- 5 施設利用について
 - 1) 観覧席での飲食を許可する。更衣室及びストレッチスペースでの食事は禁止する。トレーナー活動については、**観客席裏通路(2F)**のダイビングプール側から詰めて使用すること。コーチボックスは設けない。また、荷物置場付近でのコーチングは禁止する。観覧席の撮影・記録席の使用は所属選手のみとし、撮影・記録後は速やかに移動すること。コーチングは禁止する。
 - 2) 控え場所は、2階観覧席のみとし、各所属団体の控え場所を確認すること。
1日目終了時に各チームの荷物は必ず持ち帰ること。
 - 3) 危険防止の観点から、観覧席最前列の使用は禁止する。観覧席通路での見学や応援、撮影は禁止とする。
 - 4) ゴミについては、必ずチーム単位で清掃し持ち帰ること。
 - 5) 駐車場のマナーを守り、普通車は第1, 3, 4駐車場、大型バス、マイクロバスは第2駐車場(奥)を利用する。プールの正面玄関前の路上での乗り降り・駐停車を禁止する。
 - 6) 2階観覧席及び観覧席裏通路は、ケガ防止等のため必ず履物を履いて通行する。
1階更衣室・プールサイドは履物を脱いで通行する。また、履物は、各自で用意した靴袋に入れること。
 - 7) 選手・監督・コーチは1階土足禁止エリア(更衣室・サブエントランス・通路)及びプールサイドは素足で通行すること。また、履物は各自で用意した靴袋に入れること。
ただし、競技役員の白靴は除く。
 - 8) 1階と2階の往来は、導線に関する資料を必ず確認すること。
 - 9) 館内のコンセントの使用は禁止とする。
- 6 注意事項、その他
 - 1) 盗難防止のための貴重品の保管については各選手の責任において管理する。
 - 2) 速報板は設置しないため、東洋電子HPで確認する。 <https://tdsystem.co.jp>
 - 3) カメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影について
 - ・撮影許可証を発行する。撮影許可証は左肩もしくは撮影機材に貼って撮影を行うこと。
 - ・撮影場所は、観覧席各チームの控え場所及び撮影場所に限る。
 - ・撮影場所での撮影は、所属選手(保護者はお子様のみ)とし、撮影後は速やかに移動すること。
 - ・本連盟の許可なく、撮影した画像・動画をYouTube等のSNSへ無断転載することをかたく禁止する。
 - 4) 落し物は、大会期間中は2階出入口付近忘れ物置場にて管理いたします。
大会終了後は、三重県水泳連盟事務局にて保管いたしますが、1週間とします。
 - 5) 開場について
 - ・競技役員の指示に従い入場すること。その際、監督・コーチは、適切な距離を保ち、安全に入場ができるよう選手に指導を行うこと。チーム引率者は成人とする。
 - 6) 特別賛助会員・保護者の入場について
 - ・館内では入場時から常に**特別賛助会員もしくは所属チームの名札を首から下げる**こと。
 - ・**特別賛助会員・保護者の入場は競技開始時間30分前からとする。**
 - ・**保護者の館内での食事は原則認めない。**
 - 7) 2階の出入り口は1か所とし、扉は換気のため、開けたままにする。それ以外の扉の出入りを禁止する。



2026年度 三重県ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 導線について

